



めぐろ 区議会だより

2025年1月9日号

No.282

発行／目黒区議会事務局
〒153-8573 目黒区上目黒2-19-15
☎ 03-5722-9415
㈹ 03-5722-9335
□ <https://www.city.meguro.tokyo.jp/kusei/kugikai/index.html>



地域と人が織りなす、新しい伝統
目黒がもっと好きになる

目黒囃子東が丘保存会による獅子舞
写真提供：ホテル雅叙園東京

謹んで新年のごあいさつを
申し上げます



議長 おのせ 康裕

副議長 かいでん 和弘

明けましておめでとうございます。区民の皆さんには、乙巳の新年を健やかにお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、区議会への日頃のご理解とご協力にあらためて感謝申しあげます。

今年は区の実施計画改定と財政計画策定の年です。これらの計画は、今後区の財政状況が急速に厳しい状況になると見込まれる中、この先5年間の予算をどのような施策に割り振るかという方向性を定める重要なものです。

現在、依然として続く物価高騰や多発する自然災害等は、皆さんの生活に大きな影響を及ぼしております。両計画を審議する中で、私たち区議会議員は、区民お一人おひとりのご意見を受け止めさせていただき、必要な支援や政策を提言してまいります。

同時に、開かれた議会を目指し、区議会からの情報発信を充実いたします。また、手続きのオンライン化を進めるなど、区民の利便性の向上を図り、議会の活動をさらに身近に感じていただくための議会改革にも力を尽くしてまいります。

結びに、今年、日本は戦後80年という大きな節目を迎えます。また、11月には駒沢オリンピック公園総合運動場にて、日本で初めてデフリンピック（*）が開催されます。私たち区議会は、先人たちがこれまで積み上げてきた努力を未来に向けて形にし、区民の皆さんにとって実りある1年となりますよう歩みを進めてまいります。区民の皆さんにおかれましては、今後ともご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

*デフリンピック 耳がきこえない・きこえにくい方のための国際スポーツ大会

令和6年 第4回定例会 | 目黒区立体育施設条例の一部を改正する 条例ほかを可決

11月21日から12月5日までの15日間の日程で開催しました。

- 12人の議員が、2日間にわたり、区政の課題について一般質問を行いました。
4・5面
- 区長提出議案15件、議員提出議案2件を審議し、全て原案どおり可決しました。
6面
- 議員の派遣を審議し、原案どおり可決しました。
6面
- 陳情は審議の結果、1件を採択、4件を不採択、1件を撤回承認したほか、7件を継続審査としました。
6面

令和6年 第3回臨時会 | 物価高騰対応重点支援給付金ほか 補正予算を可決

12月16日に1日間の日程で開催しました。

- 区長提出議案1件を審議し、原案どおり可決しました。
6面

区議会だより
発行月

4月 7月 10月 1月

次の発行は、令和7年4月24日の予定です

会派幹事長 新年の抱負

議員個人による年賀状など時候のあいさつ状は、公職選挙法により禁止されています。
本紙上をもって新年のごあいさつをさせていただきます。

正念場を迎える財政運営を乗り越えて 住み続けたくなる目黒へ

自由民主党目黒区議団・区民の会 幹事長 鈴木 まさし

区民の皆さんにおかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
1年前の元日に能登半島地震が発生、9月には奥能登豪雨に見舞われ、被災地では今も多くの方が厳しい暮らしを余儀なくされています。一日も早い復興をお祈り申し上げます。目黒でもいつ大規模災害が発生してもおかしくなく、我が会派は、各議員が地元で皆さんと一緒に災害に強い地域づくりに取り組んでまいります。

本年は、国民の5人に1人が後期高齢者になる2025年問題を迎える年です。超高齢化社会では社会保障費の増大や経済の縮小等が社会課題となります。区では、2030年までに2,000億円以上の経費が必要な学校施設更新が本格化します。このような背景から我が会派は、財政運営ルールの見直しによる財源の積み立て、目黒区民センター等整備の見直し、公民連携や事業廃止による経費削減で財政運営を持续可能とし、区民サービスの質が低下しないよう提言しています。私たちは、国政の状況にかかわらず頼りになる会派との評価を得られるよう初心に立ち返り全力を尽くしてまいります。



QRコード

鈴木 まさし
〒153-0041
駒場
1-12-26-103
☎4590-3380
文教 議運 施特

小林 かなこ
〒152-0011
原町1-12-2-201
☎6303-2628
生福 議運

高島 なおこ
〒152-0021
東が丘
☎4363-5708
企総

田島 けんじ
〒152-0032
平町2-16-4
☎3723-2829
企総 議運

木村 あきひろ
〒153-0064
下目黒
2-20-15 1階
☎080-4361-1456
文教

岸 大介
〒152-0033
大岡山
1-13-10 1階
☎090-3360-3286
都環 施特

西村 ちほ
〒152-0035
自由が丘
2-6-19 1階
☎5726-9498
生福 施特

おのせ 康裕
〒153-0051
上目黒4-18-12
☎3792-5199
生福

佐藤 真
〒152-0001
中央町1-3-7
☎3712-0399
都環

逆境の今こそ真価が問われる めぐろの新しい未来を描く2025

めぐろの未来をつくる会 幹事長 たぞえ 麻友



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

新年にあたり、目黒区の動きを少し振り返ります。2021年に区の将来像「さくら咲き 心地よいまち ずっと めぐろ」と区政運営方針をまとめた目黒区基本構想、2022年に10か年の総合計画である目黒区基本計画が策定されました。そして今年は基本計画に定める政策を具体化する実施計画・財政計画が3月に改定されます。

不安定な世界情勢から物価高騰が続き、特に区が着手し始めた区有施設の建て替えが進み始めたところで、現在検討中の「財政計画」では2030年に区の借金(特別区債残高)が区の貯金(積立基金残高)を上回り、今後の財政運営は厳しい局面が見込まれています。

新年から暗い話題になりましたが、私たちは「疾風勁草(しつぶうけいそう)」の気持ちで挑んでまいります。この言葉は、激しい風が吹くからこそ強い草が見分けられることから、逆境の時こそ人の真価が見えるという意味です。厳しい財政局面であっても、我々は持続的な区政を目指し、今年も未来を描く議論をしてまいります。

たぞえ 麻友
〒153-0065
中町1-7-4
☎050-5473-2018
文教 議運 施特

坂元 悠紀
〒153-0061
中目黒
2-1-23-313
☎090-9830-4646
文教 議運

竹村 ゆうい
〒152-0001
中央町
1-14-9-707
☎090-6000-6760
都環

かいでん 和弘
〒152-0013
南1-1-11
☎090-3145-1156
生福

山村 まい
〒153-0064
下目黒
都環 施特

吉野 正人
〒152-0023
八雲2-18-5
☎3725-8973
企総

委員会名の略称

企総：企画総務委員会
生福：生活福祉委員会
都環：都市環境委員会
文教：文教・子ども委員会
議運：議会運営委員会
施特：施設更新・DX等調査特別委員会

日本維新の会
目黒区議団



まつだ 松田 哲也
〒152-0022
柿の木坂
2-13-18-B棟-111
☎6768-1176
企総

うえだ 上田 あや
〒152-0021
東が丘
☎050-3637-7895
都環

「区民とともに」を胸に 希望輝く目黒区政を前進させる1年に!

公明党目黒区議団 幹事長 川原 のぶあき

新しい年の開幕を心よりお慶び申し上げます。皆さまにとって幸多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

昨年の元日には、能登半島地震が発災しました。この事象は、首都直下地震発災の可能性が危惧される本区も決して他人事ではありません。こうしたいつ発災するか予測できない地震など自然災害への備え、物価高騰への対策、少子化や高齢化の進展への対応、区民センター再整備の推進、学校更新工事の推進など、本区を取り巻く行政課題は山積しています。これらの課題を解決するため、さまざまな施策を実施していますが、本当に区民の望む施策となっているかが、その成否を握る力がだと思います。

公明党目黒区議団は、「小さな声を聴く力」をモットーに区民の声、現場の声を区政に反映することに執着をもって、施策実現に取り組んでまいりました。今年も区民お一人おひとりを大切にし、皆さまにとって希望輝く一年となりますよう、全身全霊働いてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

10年、20年先を見据えた区政運営を 未来かがやく目黒区へ

目黒区議会立憲民主党 幹事長 金井 ひろし

新年、明けましておめでとうございます。区民の皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、新年の誓いとして私たち目黒区議会立憲民主党は、タイトルにもありますように、未来かがやく目黒区を、「区民のみんなと作り上げていく」ことをしっかりと意識していかなければならぬと感じています。

本年は新たに生まれる「目黒西中学校」「目黒南中学校」の開校元年でもあります。区民センターの建て替えが立ち止まった今、区有施設の在り方をもう一度見直し、身近な公共施設だからこそ、多様な意見やアイデアを活かす。そういう区民の皆さまの声を聞き、みんなで作り上げていく意識を醸成できるよう、本年も取り組んでまいります。

複雑・多様化し、変化の激しい時代です。私たちも地に足をつけて、顔の見える関係づくりを大切に活動し、将来に安心と期待ができる世の中に向けて、尽力してまいります。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

暮らしに希望が持てる 新しい政治をひらく年に

日本共産党目黒区議団 幹事長 松嶋 祐一郎

明けましておめでとうございます。

先の総選挙では、自民党石破政権に厳しい審判が下りました。日本共産党しんぶん赤旗がスクープした政治資金パーティーをめぐる自民党の裏金問題。さらに物価高騰への無策と社会保障の負担増、暮らしも平和も押しつぶす大軍拡で、国民の怒りが大きく広がりました。昨年7月の国の調査でも「生活が苦しい」が59.6%と前年比8ポイント増となり、原油高・物価高騰が暮らしに大きな影響を及ぼしています。区民の暮らしを守り、福祉を進めるのが目黒区の役割です。しかし、目黒区では区民センターの建て替え、自由が丘駅や中目黒駅地区における市街地再開発など巨額の投資が計画されています。優先すべきは、人にやさしい区政です。介護福祉基盤の整備、子育て支援、防災対策、人権と多様性の尊重、気候危機打開への本気の取り組みなど、区民の願いに寄り添った区政への転換が必要です。今年は東京都議選や参院選があります。総選挙に続き、政治の流れを変えるチャンスです。日本共産党目黒区議団は、今年も皆様と共に頑張ります。

無会派



上田 みのり

〒153-0061
中目黒3-12-4-b
☎050-3551-2151

生福

こいで まり

〒152-0035
自由が丘
1-3-22 1階
☎070-9063-2255

企総

白川 あい

〒153-0051
上目黒
3-6-5 2階
☎080-7505-0905

生福 施特

川原 のぶあき

〒153-0051
上目黒
5-26-6-301
☎090-6549-2434

都環 議運

関 けんいち

〒152-0002
目黒本町
5-30-21
☎3791-3953

企総 議運

はま ようこ

〒153-0065
中町
1-35-12 1階
☎090-1617-0061

文教 施特

佐藤 ゆたか

〒153-0063
目黒
1-24-16-901
☎3779-5205

生福

武藤 まさひろ

〒152-0023
八雲4-5-20
☎3718-8234

企総

金井 ひろし

〒152-0032
平町
1-21-20-303
☎080-5195-2909

文教 議運

山本 ひろこ

〒153-0061
中目黒
3-6-2 5階
☎050-3595-7737

企総

後藤 さちこ

〒152-0023
八雲
☎080-8181-5428

生福

橋本 しょうへい

〒153-0061
中目黒
5-7-33-305
☎080-5090-2560

文教 施特

細貝 悠

〒152-0002
目黒本町5-2-8
☎090-4204-1415

都環

※目黒区議会立憲民主党は令和6年11月25日付で正副幹事長が交代し、金井ひろし幹事長、山本ひろこ副幹事長となりました。

まつしま 松嶋 祐一郎

〒152-0023
八雲1-8-4
☎3723-7622

文教 議運

齊藤 優子

〒153-0042
青葉台
3-8-1-102
☎090-7265-0199

都環 議運

芋川 ゆうき

〒152-0013
南3-14-17
☎090-4206-2048

生福

岩崎 ふみひろ

〒152-0002
目黒本町
6-4-1-405
☎080-3424-1200

企総 施特



上田 みのり

〒153-0061
中目黒3-12-4-b
☎050-3551-2151

生福

こいで まり

〒152-0035
自由が丘
1-3-22 1階
☎070-9063-2255

企総

白川 あい

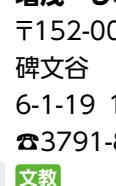
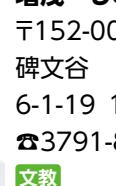
〒153-0051
上目黒
3-6-5 2階
☎080-7505-0905

生福 施特

川原 のぶあき

〒153-0051
上目黒
5-26-6-301
☎090-6549-2434

都環 議運



一般質問と答弁 ~各議員のコードから動画が視聴できます~

11月21日

職員・教員の職場環境改善！ 災害対策はスピード感を！



自由民主党目黒区議団・区民の会 小林 かなこ 議員

問 区のハラスメント防止に向けた職員向けアンケート調査について伺う。

区長 効果検証の過程で検討する。

問 防災対策として使途に柔軟性を持たせた防災基金を早急に設置すべきでは。

区長 災害対策に幅広く活用できる制度となるよう基金の検討を進める。

問 インドネシア学校への防災支援は。

区長 学校との意見交換や関係機関と

の連携により継続的な支援に努める。

問 木密地域における私道無電柱化の取り組み状況と区の支援体制を伺う。

区長 事業主体である都に同行し、地元の方々への対応などの支援を行う。

問 教員の働き方改革実行プログラムの目標達成に向けた今後の進め方を伺う。

教育長 学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的な推進などを実施する。



地域コミュニティこそ 目黒区の力



目黒区議会立憲民主党 細貝 悠 議員

問 住区住民会議が抱えている課題を、区はどうのように捉えているか。

区長 他団体との活動の重複や連携・協力、住民参加の不足等が生じている。

問 それらの課題は、区長の残りの任期中に解決されるという認識でよいか。

区長 引き続き、頑張っていきたい。

問 住区住民会議と住区センターの窓口

区長 構成員として役割を担っている。

課題は顕在化してからでは遅い！ 今やるべきこと！



めぐろの未来をつくる会 上田 みのり 議員

生産年齢人口減少は目前！

デジタル化止まりにならないDX進展を

問 デジタル化の前に職員業務の事業仕分け、選別が重要ではないか。

区長 環境変化を踏まえ、中長期視点であるべき姿を描いた上で適切な手段を検討していく。

問 地域包括ケアシステム(※1)のDX実現のための情報保護の体制整備について伺う。

区長 公民連携による情報共有を実現する上では、関係者にも意識醸成を図っていく必要があるため検討していく。

問 電子決済の決済手数料における区の方針を伺う。

区長 手数料は区の負担となるが、サービス向上のため電子決済を拡充する。

気候変動はもはや自然災害

熱中症、風水害から区民を守れるのか

問 热中症対策の現状と課題を伺う。

区長 関係所管間での情報連携を円滑にし、区民への広報活動を充実する。

問 水防態勢の現状と課題を伺う。

区長 態勢構築が困難な深夜の急激な気象変化にもDXを活用し連携を図る。



生活再建の滞納対策、 平和事業を進め、再開発の見直しを



日本共産党目黒区議団 岩崎 ふみひろ 議員

区長 平和に関する取り組みは、より広く、多くの人たちの意識や理解を深めていくことが重要である。どのような取り組みを行えるか、具体的なところについては、今後検討していく。

再開発事業の見直し

問 建設資材の高騰や、区の将来の財政予測を考慮し、自由が丘駅前、中目黒駅前の大型再開発事業は見直し・凍結をすべきだが、いかがか。

区長 日々の納付相談に丁寧に対応しながら、滞納者の生活再建に向けて関係部署との連携を深め、滞納者に対する適切な支援に努める。

平和事業の発展

問 終戦・被爆80年の2025年、学校や図書館に置いている被爆体験記録集(※4)のさらなる活用と憲法講座などを開催すべきだが、いかがか。

区長 区政の重要な課題である福祉や教育、子育てなど区民福祉の向上を目指した区政全体の行財政運営について、総合的・長期的な視点を持ちながら、安全・安心で魅力あるまちの実現に向けて、災害に強いまちづくりに資する市街地再開発事業を公民連携で推進する。

命を守る災害トイレ対策と 配暴センター(※2)を至急設置せよ



公明党目黒区議団 はま よう子 議員

災害トイレ対策について

問 携帯トイレの全戸配布や循環型トイレ(※3)等の設置など区民の命を守る災害トイレ対策の推進について、見解を伺う。

区長 携帯トイレの全戸配布は大きな財政負担を伴う。避難所における簡易トイレ備蓄の拡充等の環境改善とともに、新しい技術の活用も検討する。

配偶者暴力相談支援センター(配暴センター)設置について

問 DV被害者の命と人権を守る、配偶者暴力相談支援センターを至急設置していただきたいが、いかがか。

区長 従前から区全体でセンター機能を果たしており、外部機関へ相談事実を確認の上、支援措置を決定している。DV被害者が安全に安心して暮らせるよう、検討を進める必要がある。



地方公共団体 情報システム標準化(※5)について



日本維新の会目黒区議団 上田 あや 議員

区長 標準化対象外となる業務が存在するが、着実に取り組む。

問 運用経費削減見通しについて伺う。

区長 現時点での算定は困難である。

問 為替変動によるサーバー利用コストの変動リスクについて伺う。

区長 外的要因を織り込みつつ、補正予算で対応する。

用語解説

- ※1 地域包括ケアシステム 要介護状態になっても、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、住まい、医療、介護、予防、生活支援が一体的に提供される地域の包括的な支援体制。
- ※2 配偶者暴力相談支援センター(配暴センター) 配偶者からの暴力を防止し、被害者を保護するための公的機関。DVに関する相談や被害者の自立支援、一時保護などを行う。
- ※3 循環型トイレ 便器から流れた汚水を処理水槽で簡易浄化し、便器の洗浄水として再利用するトイレ。
- ※4 被爆体験記録集 戦後75年の節目に区が作成した目黒区民の被爆体験記録集。
- ※5 地方公共団体情報システム標準化 令和3年5月に公布された「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」に基づき、令和7年度末までに国が定める標準化基準に適合したシステムに移行すること。
- ※6 ガバメントクラウド 地方公共団体情報システム標準化のため、国が検討を進めている政府共通のクラウドサービス。

11月22日



持続可能な都市環境と 将来世代の健全な成長を促進せよ



白川 愛 議員

都市部ならではの緑化の推進を

問 現在の緑化基準を見直し、壁面緑化は地上でのプランター利用を対象とすべきではないか。また、屋上緑化はエネルギーの生産効率向上、都市部のヒートアイランド対策、エコロジカルネットワーク^(※7)の形成、生物多様性の確保の観点からも、太陽光パネルと緑化の複合利用を推進すべきではないか。

区長 みどりの基本計画の改定の中で、効果的で持続可能な緑化助成について検討していく。区民・事業者等の理解を得ながら、太陽光発電の導入促進と屋上緑化の推進を図るとともに、国や都の動向も注視していく。

子どもたちのウェルビーイング^(※8)のために

問 興津自然学園は、設立当初全寮制の健康学園であったが、現代の子どもたちを取り巻く環境変化に対応し、不登校、デジタル依存、メンタルヘルスの課題と向き合うため、生活リズムの確立、生活習慣の改善など、こころの健康教育を推進する公教育の場として再整備する可能性について伺う。

教育長 区有施設見直し計画において、興津自然学園の施設維持の必要性について検証することが示されている。学校利用の状況を踏まえながら、子どもたちにとってより充実した事業とすることを前提に、施設維持の必要性を判断していく。

狭い道路の拡幅整備と 整備後管理は災害前の公仕事



自由民主党目黒区議団・区民の会 岸 大介 議員

問 法律の制約に負けぬ、区としての拡幅整備等への意思を期待する。

区長 申請者の負担軽減について検討し、拡幅整備事業の促進に向けて取り組んでいく。

高齢者・要配慮者を悩ませる盲点は、お膝元の庁舎や区有施設にも存在した

問 タクシー待ちに象徴される肉体的、心労的な負担は施政の反映。区民と行政の距離感が広がってはならない。玄関前椅子の設置を期待するがいかがか。

区長 椅子等を常時設置することは法令上規制があり困難である。運用上可能な範囲で柔軟な対応に努めている。

町会・自治会の会員減少は喫緊の課題

問 金沢市に倣い、DX技術を利用した負担軽減や情報発信で子育て世代を次世代の役員予備軍にできないか。

区長 既にアプリを導入し、若い世代を中心に交流の輪が広がっているところもある。区は選択肢を提供し、自主的に選べるよう情報提供していく。

進め！ダイバーシティ・エクイティ &インクルージョン(DE&I)^(※9)



めぐろの未来をつくる会 たぞえ 麻友 議員

「超短時間勤務」の推進を

問 障害者雇用率にカウントされない週10時間未満の「超短時間勤務」を推進してはいかがか。

区長 目黒障害者就労支援センターを中心として、一人ひとりの状況に応じた相談や就労支援に努め、障害者雇用の拡大に努めていく。

ワークショップデザイナー^(※10)の起用を

問 区のことを話し合う区民主体の対話の場が必要だ。コミュニケーションを設

計する「ワークショップデザイナー」による場を設けることについて伺う。

区長 専門人材の外部登用や専門業者との連携、職員の育成といった検討や取り組みは必要である。

ダイバーシティ・エクイティ
&インクルージョン(DE&I)について

問 区の認識と今後の展開を伺う。

区長 個性や違いを認め合う意識の醸成を図り、誰もが対等な構成員として、個性を発揮し活躍できるよう研究する。

《用語解説》

※7 エコロジカルネットワーク 人と自然の共生を確保するため、生態的なまとまりを考慮した上で、自然地域を有機的に繋いだ生態系のネットワーク。

※8 ウェルビーイング 多様な個人がそれぞれの幸せや豊かさを感じられ、身体的・精神的・社会的に良い状態にあること。

※9 ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン(DE&I) 多様性(ダイバーシティ)、公正性(エクイティ)、包含性(インクルージョン)の頭文字を合わせた概念。性別や年齢、出身地や価値観などの違いを認め合い、一人ひとりが最大限に能力を発揮できる環境を目指す考え方。

※10 ワークショップデザイナー コミュニケーションの場づくりの専門家。目的や狙いに合わせてコミュニケーションの場を設計し、有意義な話し合いを支援する。

誰もが夢や希望を実現できる 目黒区にしていきたい！！



公明党目黒区議団 川原 のぶあき 議員

自殺者ゼロの地域づくり

問 小中高生の自殺者数が過去最多となっている。区の状況と子ども・若者の自殺者ゼロにどう取り組むのか。

区長 自殺対策への理解促進と、人材育成や自殺対策推進会議等による連携体制を図っていく。

障がい児とその家族の支援充実へ

問 ガイドヘルパーが不足しているため移動支援事業に需給ギャップが生じている。どのように増やすのか、伺う。

区長 移動支援を担うガイドヘルパー確保のために、養成講座の受講費用の補助のあり方を見直すとともに、ガイドヘルパーの仕事についての発信など、効果的な周知について工夫していく。

目黒区公契約条例について 副区長2人体制にせよ！



目黒区議会立憲民主党 金井 ひろし 議員

公契約条例 報酬最低基準額アップと
最低落札価格も見直しを

問 人件費・資材費高騰での入札不調対策、区民サービスの向上について伺う。

区長 区はこれまで事業者が手を上げやすくなるよう、計画的対応と臨機の対応の両面でさまざまな対策をしてきた。区民サービスの提供に支障が生じないよう、引き続き、さまざまな対策に取り組んでいく。

組んでいく。

副区長2人体制 きめ細やかな区政運営と負担軽減を

問 23区で1人体制は4区のみ。複雑化・多様化する区政運営。副区長2人体制が適切と考えるが見解を伺う。

区長 簡素で効率的な意思決定が迅速にできる組織体制が必要であり、1人体制を継続することが望ましい。

屋内喫煙所の増設を加速せよ 公園遊具の更新に予算を



自由民主党目黒区議団・区民の会 西村 ちほ 議員

路上喫煙禁止と喫煙所整備

問 区内全域を路上喫煙禁止にしていくなら、喫煙所の増設と区民の理解を得ることが先決。どう進めるのか。

区長 区が積極的に民間事業者や関係組織との接触、調整を図り、先行自治体の施策も参考にしながら、柔軟かつ積極的に条件整備を進める。

危険遊具の修繕と更新

問 公園遊具の安全点検の結果はどうか。事故が予見される遊具は速やかに修繕・更新を進めるべき。対応は。

区長 点検の結果発見された異常には緊急修繕等で対応した。今後も安全な遊具利用のために、定期点検や遊具履歴書に基づき、修繕・更新に努める。

本会議や委員会は傍聴できます



令和7年第1回定例会の予定

会期：2/17～3/21

日	月	火	水	木	金	土
2/16	2/17 議会運営 [◎] 本会議 (代表質問)	2/18 本会議 (代表質問)	2/19 本会議 (一般質問)	2/20 本会議 (一般質問)	2/21 議会運営 [◎] 本会議 (議案付託)	2/22
2/23	2/24 天皇 誕生日	2/25 企画総務 [◎] 生活福祉 [◎] 都市環境 [◎] 文教・子ども [◎]	2/26 企画総務 [◎] 生活福祉 [◎] 都市環境 [◎] 文教・子ども [◎]	2/27 企画総務 [◎] (補正予算審査)	2/28 施設更新・DX等 調査 ^特	3/1
3/2	3/3	3/4	3/5	3/6 議会運営 [◎] 本会議 (議案議決)	3/7 予算 ^特	3/8
3/9	3/10 予算 ^特	3/11 予算 ^特	3/12 予算 ^特	3/13 予算 ^特	3/14 予算 ^特	3/15
3/16	3/17 予算 ^特	3/18	3/19	3/20 春分の日	3/21 議会運営 [◎] 本会議 (議案議決)	3/22

◎：委員会 特：特別委員会

●：本会議は午後1時、委員会は午前10時開会予定です。最新の情報は、区公式ウェブサイトでご確認ください。

■：ライブ中継 本会議と予算特別委員会は、ライブ中継を行っています。

●：録画映像はライブ中継終了後、およそ1週間後から視聴できます。

●：傍聴は当日、総合庁舎本館5階の区議会事務局へお越しください。



▲議会中継

▲傍聴

第4回定例会

▼議案



※委員会や会派の構成員に、
一部変更がありました。
ウェブサイトでご確認ください。



(○:賛成、×:反対)

付託 委員会	議案名等	概要	自民 9人	未来 7人	公明 5人	立憲 5人	共産 4人	維新 2人	無(50音順) 各1人	結果
区長提出議案										
企總	職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	育児を行う職員及び幼稚園教育職員を対象に、新たに子育て部分休暇を設けるもの	○	○	○	○	○	○	○	
	幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	
	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	
生福	目黒区立体育施設条例の一部を改正する条例	使用料の額を改定し、使用料に係る利用者の区分を見直すとともに、体育施設をスポーツ施設とし、併せて規定の整備を行うもの	○	○	○	○	×	○	○	×
都環	目黒区自転車等放置防止条例の一部を改正する条例	自転車駐車場の規模の特例を設けるとともに、規定の整備を行うもの	○	○	○	○	×	○	○	○
文教	目黒区立保育所条例の一部を改正する条例	民営化に伴い、目黒区立第二上目黒保育園を廃止するもの	○	○	○	○	×	○	○	○
生福	目黒区立コミュニティルームの指定管理者の指定について	一部のコミュニティルームの指定管理者を新たに指定するもの	○	○	○	○	×	○	○	○
都環	目黒区立在宅ケア多機能センターの指定管理者の指定について	田道在宅ケア多機能センターの指定管理者を指定するもの	○	○	○	○	×	○	○	○
都環	目黒区有通路路線の認定について	土地所有者から寄付の申出があった私道を区有通路路線として認定するもの	○	○	○	○	○	○	○	○
企總	目黒区長等の給料等に関する条例等の一部を改正する条例	特別職の給料及び報酬並びに期末手当の額を改定するもの	○	○	○	○	×	×	×	○
	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	特別区人事委員会勧告等に伴い、給料月額、期末手当、勤勉手当及び初任給調整手当を増額するとともに、扶養手当の支給範囲及び額の見直すもの	○	○	○	○	○	○	○	○
	幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	一部のコミュニティルームの指定管理者を新たに指定するもの	○	○	○	○	○	○	○	○
	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	特別区人事委員会の勧告に伴い、期末手当及び勤勉手当を増額するもの	○	○	○	○	○	○	○	○
	職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	雇用保険法等の一部を改正する法律が施行されることに伴い、雇用保険に準拠して定めている失業者の退職手当の支給要件を見直すもの	○	○	○	○	○	○	○	○
	目黒区長等の給料の特例に関する条例	区長及び副区長の給料の額を令和7年1月1日から同月31日までの間減ずるもの	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案										
一	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続に関する意見書		○	○	○	○	○	○	○	
	地方議会への多様な人材の参画推進を求める意見書		○	○	○	×	×	×	○	×
議員の派遣										
一	友好都市協定及び災害時相互援助協定を締結している気仙沼市を訪問し、行政施策や議会活動視察のほか、災害時の円滑な相互援助に資するため議員を派遣するもの		○	○	○	○	○	○	○	可決

▼陳情



◆陳情の審議結果と各会派の賛否

(○:賛成、×:反対)

付託 委員会	件名	自民 9人	未来 7人	公明 5人	立憲 5人	共産 4人	維新 2人	無(50音順) 各1人	結果
生福	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	採択
企總	再審法改正促進の意見書を国会・政府に提出することを求める陳情	×	×	×	○	○	×	○	×
文教	目黒区教育委員会が応用行動分析学者の奥田健次さんにお願いして、先生方に詳しい指導方法をもとめる陳情	×	×	×	×	×	×	○	×
	統合新校目黒西中学校学区のすべての子の通学の安全保障と地域学校協同活動の推進のために東急バスの臨時系統設置を目黒区が要請・支援することを求める陳情	×	×	×	×	○	×	○	不採択
	民営化によって新たに生じた、日々の保育サービスにおける重大な公私間格差(オムツ無償処分・保育ICTシステム提供)は正の経過措置を要望する陳情	×	×	×	×	○	×	○	×

撤回承認した陳情

都環 ●碑文谷公園こども動物広場のポニー馬場の3分の1に屋根を設置の陳情

継続審査とした陳情

- 企總 ●拉致問題啓発に関する陳情
企總 ●北方領土及び竹島の領土問題の啓発に関する陳情
生福 ●加齢性の難聴をもつ者への補聴器購入助成制度の充実を求める陳情
生福 ●区内介護事業者の実態調査と人材確保のための財政支援を求める陳情
生福 ●国に対し、当面の間現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書の提出を求める陳情書
都環 ●下水道設置工事に伴う私道の区道化に関する陳情
議運 ●目黒区議会開示請求に関する陳情

請願・陳情の受付



請願・陳情とは、区政に関することなどを、区議会に直接要望できる制度です。請願には区議会議員の紹介が必要です。目黒区議会では、議員の紹介のない陳情も請願と同様に取り扱います。

◆受付方法◆

令和7年第1回定例会での審査を希望する方は、締切日までに、区議会事務局へ請願・陳情書を持参してください。郵送によるものは原則審査を行いません。

令和7年第1回定例会への請願・陳情締切日 2月6日(木)正午

※締切日以降に提出されたものは、次の本会議で審査します。

第3回臨時会

▼議案



◆議案の審議結果と各会派の賛否

(○:賛成、×:反対)

付託 委員会	議案名等	概要	自民 9人	未来 6人	公明 5人	立憲 5人	共産 4人	維新 2人	無(50音順) 各1人	結果
区長提出議案										
企總	令和6年度目黒区一般会計補正予算(第3号)	歳入歳出予算に16億9,810万円を追加し、総額を1,400億226万円とするもの	○	○	○	○	○	○	○	可決

会派略称 自民:自由民主党目黒区議団・区民の会 未来:めぐろの未来をつくる会 公明:公明党目黒区議団 立憲:目黒区議会立憲民主党 共産:日本共産党目黒区議団

維新:日本維新の会目黒区議団 無:無会派

審査した委員会 企總:企画総務委員会 生福:生活福祉委員会 都環:都市環境委員会 文教:文教・子ども委員会 議運:議会運営委員会 施特:施設更新・DX等調査特別委員会

会派構成員の変更

上田みのり議員は令和6年12月11日付でめぐろの未来をつくる会から無会派になりました。

委員会の主な議題(令和6年10月~12月)

常任委員会

◆企画総務委員会

- 10月9日(水)
 - 訴訟事件の判決
 - 契約報告(8件)
 - 第50回衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の執行概要

- 11月13日(水)
 - 目黒区実施計画改定素案
 - 目黒区財政計画(令和7年度~11年度)(素案)
 - 財政運営上の3つのルールの見直し
 - 目黒区財政白書2024
 - 目黒区財務書類(令和5年度決算)
 - 特定個人情報保護評価(全項目評価)の再実施に伴う区民意見の募集等

◆生活福祉委員会

- 10月9日(水)
 - 令和7年度以降の民間保養施設事業
 - マイナンバーカードの特急発行
 - 障がいのあるアーティストによる作品展「日々のよろこび2024」の実施
 - 知ろう!食べよう!かくだつ!の開催
 - 駒場体育館・プール・庭球場等の臨時休場
 - 「区民交流ボッチャ大会」の開催
 - 目黒区手話言語条例(仮称)骨子案のパブリックコメントの実施
 - 目黒区心身障害者センター福祉の店の営業休止
- 11月13日(水)
 - 目黒区実施計画改定素案
 - 目黒区財政計画(令和7年度~11年度)(素案)
 - 令和7年度まちづくり活動助成事業の実施等

◆都市環境委員会

- 10月9日(水)
 - 市街地再開発事業等における自転車駐車場付置義務の基準の見直し
 - 第41回目黒区駅前放置自転車クリーンキャンペーン
 - 工事報告
 - 駒場公園臨時開園(旧前田家本邸和館を含む)
 - 工事報告(2件)
- 11月13日(水)
 - 目黒区実施計画改定素案
 - 目黒区財政計画(令和7年度~11年度)(素案)

◆文教・子ども委員会

- 10月9日(水)
 - 碑文谷保健センター跡地への東京都児童相談所の誘致
 - 閉校記念式典の開催
 - 令和6年度東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査結果
 - 目黒区特別支援教育推進計画(第五次)素案
 - 目黒区立図書館の臨時休館
 - 病後児保育施設整備・運営事業者の選定結果
- 11月13日(水)
 - 目黒区実施計画改定素案

議会運営委員会

- 10月25日(金)
 - 目黒区実施計画改定素案について
 - 目黒区財政計画(令和7年度~11年度)(素案)について
 - 財政運営上の3つのルールの見直しについて
 - 気仙沼市議会との交流に係る派遣議員について
 - 令和7年度当初予算(議会費)の主な要求項目について
 - 目黒区議会検討課題「区民等が行う手続きに関する負担軽減」の対応について
 - 目黒区議会における検討課題(各会派案)について
 - 政務活動費収支報告書の修正報告に係る議長の調査結果について
 - 能登豪雨被災地支援の募金活動等の結果について
- 11月7日(木)
 - 令和6年第4回定例会の招集について
 - 提出予定議案について
 - 会期及び会期中の日程について
 - 議会運営委員会に提案する意見書等について
 - 一般質問の通告期限について
 - 請願・陳情について
 - 本会議における討論通告書の提出期限について
 - 体育館使用料の算定について
 - 令和6年特別区人事委員会勧告の概要について
 - 目黒区議会検討課題「区民等が行う手続きに関する負担軽減」の対応について

特別委員会

◆施設更新・DX等調査特別委員会

- 10月11日(金)
 - 新たな目黒区民センター等整備・運営事業に係る競争的対話の実施等
 - 介護保険に関する手続のオンライン申請開始
- 10月25日(金)
 - 令和5年度プレミアム付き商品券「めぐろデジタル商品券」の効果検証結果

- 公益通報者保護制度による通報の受理及び調査結果
- 令和7年新年のつどいの開催
- 訴訟事件の発生
- 訴訟事件の判決
- 令和5年度男女平等・共同参画及び性の多様性尊重の推進に関する年次報告
- 令和6年特別区人事委員会勧告の概要
- 契約報告(11件)
- 令和6年10月27日執行衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の結果
- 11月26日(火)
 - 議案審査
 - 目黒区特別職報酬等審議会からの答申

- 目黒区職員のハラスメント防止に関する条例の制定に向けた基本的な考え方
- 目黒区登録業者の指名停止措置
- 土地売買等契約
- 11月27日(水)
 - 陳情審査
- 12月11日(水)
 - 目黒区人事行政の運営等の状況の公表
 - 契約報告(13件)
 - 目黒区災害対策基金(仮称)の創設
 - 災害時における学校施設の使用に関する協定の締結(学校法人目黒学院)

- 産業競争力強化法における創業支援等事業計画の変更申請
- 創業支援講座受講生へのメールの誤送信
- 令和6年度目黒区・東城区・中浪区との三区間交流事業の実施報告
- 体育館使用料の算定
- 福祉・保健医療分野における計画の見直しの考え方
- 特別養護老人ホームへの入所に係る運用
- 令和6年度障害者週間記念事業「めぐろふれあいフェスティバル」の開催
- 目黒区心身障害者センター施設工事に伴う事業等の一時休止
- 11月26日(火)
 - 議案審査
 - 目黒区区民斎場(セレモニー目黒)の臨時休館
 - 食品衛生法違反に伴う不利益処分

- 11月27日(水)
 - 陳情審査
- 12月11日(水)
 - 令和6年第2回東京都後期高齢者医療広域連合議会定例会における議決結果
 - 「第48回目黒区民まつり」及び「第48回目黒区民作品展」の実施結果
 - Meguro Dance Connection(メグロ ダンス コネクション)の実施
 - 「テコンドー体験教室」の開催
 - 目黒区地域包括支援センター事業委託事業者の選定結果
 - 目黒区手話言語条例(仮称)骨子案のパブリックコメント実施結果及び条例骨子

- 東京都市計画生産緑地地区(東が丘一丁目)の変更案の総覧結果
- 工事報告
- 工事報告(6件)
- 令和6年度年末年始の資源回収・ごみ収集のお知らせ
- 11月26日(火)
 - 議案審査
 - 【視察】議案第73号:目黒区有通路路線(祐天寺二丁目地内)
 - 「地域交通の支援」の取組状況と今後の進め方

- 原町一丁目3番地区防災街区整備事業に係る都市計画原案
- 11月27日(水)
 - 陳情審査
- 12月11日(水)
 - 原町一丁目9番地区の街づくりの方向性
 - 目黒本町六丁目公園(仮称)整備計画(案)
 - 目黒銀座商店街の無電柱化事業のスケジュール等の見直し
 - 工事報告(3件)

- 目黒区財政計画(令和7年度~11年度)(素案)
- 部活動に関するアンケート調査結果(速報値)
- 目黒区立幼稚園・こども園・小学校・中学校の夏季休業期間の変更(案)
- 令和6年度前期目黒区立学校におけるいじめの状況
- 令和6年度前期目黒区立学校における不登校の状況
- 文化財保護事業のふるさと納税メニューへの追加
- 学童保育クラブにおける夏季休業中の昼食提供試行実施の検証結果
- ヤングケアラー支援事業委託事業者公募の選定結果

- 11月26日(火)
 - 議案審査
 - 目黒区子ども総合計画(令和7年度~令和11年度)素案
- 11月27日(水)
 - 陳情審査
- 12月11日(水)
 - 学校用務業務等委託事業者の公募(案)
 - 令和7年度隣接中学校希望入学制度の申込結果
- 12月18日(水)
 - 【視察】興津自然学園

- 11月14日(木)
 - 陳情について
 - 一般質問の順序について
 - 目黒区議会検討課題「区民等が行う手続きに関する負担軽減」の対応について
 - 目黒区議会における検討課題(各会派案)について
 - 目黒区議会広報・図書室運営に係る基本方針について
- 11月21日(木)
 - 陳情審査
 - 議事日程及び進行順序について
 - 委員会開催予定について
 - 意見書(案)について
 - 陳情の取下げについて
 - 目黒区職員のハラスメント防止に関する条例の制定に向けた基本的な考え方について
 - 目黒区議会検討課題「区民等が行う手続きに関する負担軽減」の対応について
- 11月25日(月)
 - 追加提出議案について
 - 議事日程及び進行順序について
 - 意見書(案)について
 - 議員の派遣について(案)
 - 目黒区特別職報酬等審議会からの答申について
 - 区議会議員におけるハラスメント防止対策について

- 令和6年度区議会事務局最終補正(3月)予算要求(案)について
- 12月3日(火)
 - 議会運営委員辞任許可等について
 - 追加提出議案について(議員提出)
 - 区議会災害等対策会議運営訓練の実施について(案)
- 12月5日(木)
 - 追加提出議案に対する賛否について
 - 討論通告について
 - 議事日程及び進行順序について
 - 令和6年第3回臨時会の招集について
 - 提出予定議案について
 - 会期について
- 12月13日(金)
 - 会派所属議員の異動等について
 - 令和6年第3回臨時会の進行について
 - 本会議における討論通告書の提出期限について
 - 令和6年度目黒区一般会計補正予算(第3号)案について
- 12月16日(月)
 - 施設更新・DX等調査特別委員会委員選任について
 - 役職について
 - 議事日程及び進行順序について
 - 令和6年度目黒区議会災害等対策会議運営訓練の実施について(案)

◆文教・子ども委員会

◆施設更新・DX等調査特別委員会

- 10月11日(金)
 - 新たな目黒区民センター等整備・運営事業に係る競争的対話の実施等
 - 介護保険に関する手続のオンライン申請開始
- 10月25日(金)
 - 令和5年度プレミアム付き商品券「めぐろデジタル商品券」の効果検証結果

- 11月8日(金)
 - 「デジタル区役所」及び「電子申請ポータルサイト」の公式ウェブサイトへの公開
 - 中目黒スクエア改修工事に係る基本設計(案)
 - 目黒区立向原小学校等複合施設実施設計(案)
- 11月28日(木)
 - 証明書交付手数料納付方法の拡大等

- 12月13日(金)
 - 新たな目黒区民センター等整備・運営事業に係る競争的対話を踏まえた今後の方向性
 - 物価高騰対応重点支援給付金事業の実施結果
 - 妊娠の届出に関するオンライン申請の開始及び受付け窓口の変更

委員会の会議録は

閲覧・検索できます。



意見書を提出しました

区民の皆さん的生活に関わることでも、それが国や都の仕事であるため、区だけでは解決できないことがあります。このようなとき区議会は、地方自治法第99条に基づき、国会または関係行政庁(国・都など)に対して、「意見書」を提出し、問題の解決を求めます。第4回定例会では2件の意見書を提出しました。

地方議会への多様な人材の参画推進を求める意見書



少子高齢化をはじめとした社会経済の急速な構造変化を背景にして、地方公共団体の重要な意思決定を行う地方議会においては、多様化する民意の地方行政への反映が期待されており、その果たすべき役割と責任は重要性を増している。

地方議会が多様化する民意に応えていくためには、若者や女性等の多様な人材が参画し、議会を活性化することが不可欠である。

昨今の全国地方議会においては、若者や女性議員の躍進が見られるが、一方で投票率の低下や無投票当選者の増加といった議会への関心の低下が深刻化している。

議会への多様な人材の参画を実現していくためには、議会への関心の向上と議員活動を続けていくための労働環境を整えていかなければならない。

よって、目黒区議会は国に対し、幅広い層の国民の政治参加と地方議会における多様な人材確保の観点から下記の事項について要望する。

記

- 1 主権者教育の推進に向けた、更なる環境整備を図ること。
- 2 労働者が議員への立候補に伴い取得できる休暇制度や議員活動のための休職制度の確立、地方議員が厚生年金に加入できるよう法整備を図ること。
- 3 政治分野における男女共同参画を推進するため、議員活動と出産や育児、介護等の両立を支援すること。
- 4 社会状況に応じて議員の労働環境を見直すことのできる仕組みを構築すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出する。

令和6年12月5日

目黒区議会議長 おのせ康裕

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、
総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣 宛て

固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続に関する意見書



我が国の経済状況は、令和6年11月に内閣府が公表した月例経済報告における景気の基調判断によると、景気は一部に足踏みが残るもの、緩やかに回復しているとされており、企業収益は総じてみれば改善していると報告がされている。

一方、消費税のインボイス制度の施行に伴った小規模事業者に対する課税の強化に事務負担の増加等、厳しい事業経営を強いられ、家族や従業員等の生活基盤は圧迫され続けている現状にある。

さらに、小規模事業者のみならず多くの都民が、消費税をはじめ所得税や住民税、社会保険料等の負担の増加にあえいでいる実態にある。

このような厳しい状況の中で、都独自の施策として定着している「小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置」、「小規模非住宅用地に対する固定資産税及び都市計画税を2割減額する減免措置」及び「商業地等における固定資産税及び都市計画税について負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置」は、小規模事業者にとって事業の継続や経営の健全化への大きな支えとなっている。

これらの軽減措置が廃止されると、区内小規模事業者の経営や区民生活は更に厳しいものになり、地域経済の活性化のみならず、日本経済の回復に大きな影響を及ぼすことになりかねない。

よって、目黒区議会は東京都に対し、下記の事項を令和7年度以降も継続するよう強く要望する。

記

- 1 小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置
- 2 小規模非住宅用地に対する固定資産税及び都市計画税を2割減額する減免措置
- 3 商業地等における固定資産税及び都市計画税について、負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年12月5日

目黒区議会議長 おのせ康裕

東京都知事 宛て

行政視察報告

先進的な取り組みをしている自治体等を視察しました

委員会名 視察日	視察先	視察項目	報告
企画総務委員会 10月29日～31日	福岡県	福岡県における議会関係ハラスメントを根絶するための条例	地方議員並びに候補者へのハラスメントの根絶を目指した条例を学習。市町村議会と連携の様子を視察
	福岡県福岡市	AIツールを活用した業務効率化	文字起こしツールの活用により議事録の作成経費を4年半で2,200万円削減した取り組みについて視察
	佐賀県佐賀市	佐賀市公式スーパーAPI	市民にデジタルの恩恵を感じてもらうためのスマートフォン用アプリを開発。伝えたい情報を厳選する等の工夫を視察
	福岡県大牟田市	防災情報収集システム構築とリアルタイム情報配信事業	令和2年7月豪雨の反省を踏まえた初動対応における防災情報集約システムの導入及び情報発信について視察
	熊本県熊本市	地域防災活動の優良事例	熊本市では昨今の大災害に鑑み、地域での防災活動の優良事例をまとめた防災力向上に資する取り組みを視察
生活福祉委員会 10月16日～18日	熊本県	熊本地震からの復興	熊本県では6～7年に一度天災が発生しており、過去の教訓を展示パネル等を通して学習できる施設を視察
	愛知県安城市	ケンサチeフェス事業	介護予防・世代間交流を目的とした高齢者eスポーツ交流イベントについて視察
	愛知県豊田市	ずっと元気プロジェクト	ソーシャル・インパクト・ボンドを活用した官民連携介護予防事業について視察
	岐阜県可児市	高齢者孤立防止事業	市職員が健康状態不明者を訪問して、市や社会とのつながりを支援する取り組みについて視察
	愛知県尾張旭市	あさひ健康フェスタほか	健康都市宣言をしている尾張旭市が毎年実施している健康イベントと健康都市の成果について視察
都市環境委員会 10月21日～23日	愛知県美術館	美術館・ギャラリーのリニューアル及び芸術文化活動の推進	総合文化芸術施設内にある美術館の機能や美術品収集・文化芸術振興への取り組みについて視察
	福岡県北九州市	Park-PFI(公募設置管理制度)	日本初のPark-PFIとして整備された勝山公園の飲食施設を中心に、Park-PFI事業を視察
	福岡県福岡市	一人一花運動	市民・企業・行政一人ひとりが花と緑を育て、街全体を花と緑でいっぱいにする取り組みを視察
	福岡県久留米市	既存公共施設のZEB化	一次エネルギー削減106%で、既存公共施設で全国初の『ZEB』認証を受けた久留米市環境部庁舎を視察
	福岡県太宰府市	オーバーツーリズムに伴う環境負荷等への対策	人口の100倍超の観光客が訪れる、住民の暮らしに支障が出ている太宰府市のオーバーツーリズム対策を視察
文教・子ども委員会 10月15日～17日	福岡県福岡市	臨海3Rステーションの取り組み	持続可能な社会に向けた、3R(リデュース・リユース・リサイクル)を通じた資源循環を目指す施設を視察
	岡山県	岡山型長期欠席・不登校対策スタンダード	全県で統一的なアセスメントシートを活用し、個々の状態改善を目的とした不登校対策を視察
	岡山県早島町	小・中学校における特別支援教育の専門性の向上	インクルーシブ教育の重要性と、現実的な特別支援教育の在り方の考察・実行のための取り組みを視察
	兵庫県小野市	夢と希望の教育	脳科学に基づく教育施策のもと、市独自の「おの検定(計算・漢字)」等の小中一貫の取り組みを視察
	滋賀県	子ども県議会	「子どもの意見表明権」に関する事業として実施している、若者の政治・社会参加を促進する取り組みを視察
議会運営委員会 10月2日～3日	大阪府茨木市	茨木市文化・子育て複合施設「おにクリ」	「市民協働参加」を徹底し、誰もが集い・参加できる施設の設計からオープンまでの経緯を視察
	熊本県大津町	議会運営及び議会改革	迅速な情報伝達を図るための議会ICT化(議会間グループウェアの活用等)について導入経緯や成果を視察
	大分県大分市		政策条例策定等を行う大分市議会議員政策研究会及び防災会議と議会BCPについての取り組みを視察
施設更新・DX等調査特別委員会 12月19日～20日	福岡県築上町		ハラスメントを防止するための議会ハラスメント根絶条例の制定経緯や成果について視察
	岩手県一関市	書かない窓口とDXの取り組み	デジタルを活用し、職員の負担を軽減した住民サービスの手続きについて視察
		施設保有の見直し方針	公共施設等総合管理計画に基づく施設の保有見直し方針について視察
	岩手県紫波町	オガールプロジェクト	町有地の活用により、整備にかかる財政負担を抑えた、公民連携手法について視察

目黒区議会からの情報を発信中！



区議会ウェブサイト



目黒区議会
議会中継



区公式X (旧Twitter)



区LINE公式
広報メニュー
区議会だより



めぐろ区議会だより音声版は、ウェブサイトから聴くことができます。
また、視覚障害などのあるかたのためにデイジタル版をCDでお送りしています。詳細は、障害者支援課(☎5722-9846、FAX3715-4424)へお問い合わせください。

再生紙を使用しています

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

VEGETABLE
SOLINK

環境にやさしい
植物油インキを使用しています

UD
FONT

見やすく読み間違えにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています